

親善試合は 意外にも投手戦

まさかの 0対0

唯一の活躍? RICOH THETA

	1	2	3	4	5	6	7	R
チームミヤ	0	0	0	0	0	0	0	0
せんがくず	0	0	0	0	0	0	0	0

	打	安	点	盗	本
佳弘	3	1	0	0	0
将平	2	0	0	0	0
梅澤	3	0	0	0	0
矢野	3	0	0	1	0
吉田	3	1	0	1	0
橋本	3	0	0	0	0
遠山	2	0	0	0	0
ガク	2	0	0	0	0
ソク	2	1	0	0	0

投手	勝	回	振	安	四	点
ソク	5	1	1	0	0	0
ガク	2	3	0	0	0	0

まさかの投手戦! サード橋本イップス! ワンバウンドしか投げられず!

相手チームミヤは知り合い同士を集めた混合チーム。乱打戦が予想されたがまさかの締りのある試合。良い緊張感の中、サード橋本はこの投げ方だ。



口火を切ったのはやはりこの男! 不動の1番佳弘!!

3回に入り、ガク、ソクが連続三振とますます投手戦の雰囲気がかもし出される中、1番佳弘がいつものダッシュ打法でレフト越えを放つ。



ソク! 完全試合願望でリリーフ断る! 5回に惜しくも達成ならず!

好投を続けているのは相手だけではなく、ソクはなんと5回途中まで完全試合。ガクへリリーフするのを断るくらい、完全試合への思いが強かった。



初回から相手投手に苦戦するせんがくず打線。久しぶりの参加となった不動の四番矢野さえも速球につまらされ凡フライ。



いよいよ打線に火がつくかと思いきや、相手はムサビ特選隊エース青木。今まで抑えていたストレートに勢が増す。二日酔いなので頭が痛い将平はタイミング合わず三振してしまう。



残念ながら5回にヒットを浴び完全試合はならず。リリーフしたガクは圧巻のノーヒットピッチング。最終回も相手の好投は続く。将平が右中間に放つが好守備に阻まれる。吉田は右中間へヒットを放つが打線が続かず0対0のまま試合終了となった。



その後も吉田、橋本と凡打。遠山もサードフライ。2回まではノーヒットにおさえられる。



その後も投手戦の雰囲気は変わらない。5回にはガクが珍しくタメを作りレフト越えのライナーを放つが相手好守備に阻まれる。このフォーム。前回の新聞と比べてほしい。フォロースルーで軸がしっかり残り、振り切れている。



親善試合で大活躍だったのがRICOH THETAだ。未だ認知度は低く、何者かわからないその姿に興味津々。撮られた写真を見て皆感動する。結局この試合、目立って活躍した者はおらず、結局はRICOHの商品を宣伝できたことが唯一の収穫と言っても過言ではない。